

株式会社 GSユアサ

お問い合わせは 広報・IR室

〒601-8520 京都市南区吉祥院西ノ庄猪之馬場町1番地

TEL. 075-312-1214 FAX. 075-312-0493 <http://www.gs-yuasa.com/gyp/jp>2015年10月20日
株式会社 ジーエス・ユアサ テクノロジー**H-II B ロケット 5号機と宇宙ステーション補給機「こうのとり」5号機に
ジーエス・ユアサ テクノロジー製の高性能リチウムイオン電池を搭載**

2015年8月19日に、三菱重工業株式会社(本社:東京都港区)殿および国立研究開発法人 宇宙航空研究開発機構(理事長:奥村 直樹、本社:東京都調布市。以下、JAXA)殿により種子島宇宙センターから打ち上げられたH-II Bロケット5号機と、同ロケットに搭載されていた宇宙ステーション補給機「こうのとり」5号機(HTV)には、GSユアサグループの株式会社 ジーエス・ユアサ テクノロジー(社長:関口 昌秀、本社:京都府福知山市)製の高性能リチウムイオン電池が搭載されています。

H-II Bロケット用電池はロケットの制御系機器などに電力を供給、HTVに搭載された電池は太陽が地球の陰になった時に電力を供給する働き^{※1}をしています。「こうのとり」5号機はH-II Bロケットにより軌道へ投入された後、国際宇宙ステーション(ISS)へ接近し、所定の位置に停止します。その後、ISSのロボットアームで「こうのとり」をつかみ、ISSに結合します。

当社のリチウムイオン電池は宇宙の厳しい環境下でも高性能を発揮し、その技術の信頼性の高さが評価され、国際宇宙ステーションへ補給物資を運ぶための輸送機である HTV の初号機から、HTV の電気モジュールを担当されています三菱電機株式会社(社長:柵山 正樹、本社:東京都千代田区)殿にご採用いただいております。

当社は特殊用途の電池や電源を開発・製造販売しており、海・陸・空(水深 6,500m の深海から、上空 36,000km の宇宙空間まで)の特殊環境フィールドで、高性能かつ高品質な電池をお届けしています。

今後も高性能リチウムイオン電池の開発・製造を通じて、宇宙開発事業へ貢献してまいります。

※1 「こうのとり」が単独飛行中の太陽の光があたらない時間帯に、リチウムイオン電池が「こうのとり」の各システムの稼働に必要な電力を供給します。

【「こうのとり」に搭載されたリチウムイオン電池の仕様】

	LMG100	LMG200
公称電圧(V)	3.7	3.7
容量(Ah)	100	200
寸法(W×D×H)	130×50×216(mm)	165×50×271(mm)
質量(g)	2,800	4,550

【写真】

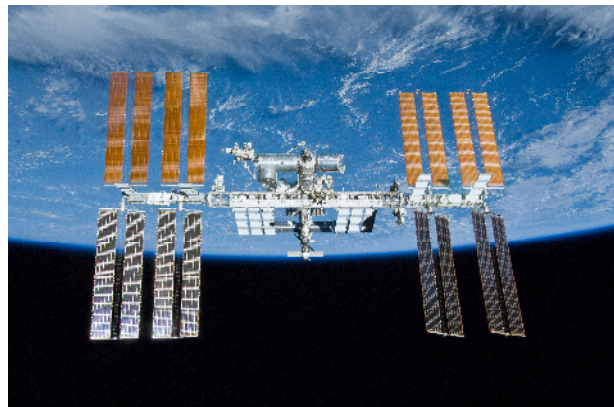
1. H-II B ロケット 5号機

©JAXA



2. 宇宙ステーション

©JAXA/NASA



3. 宇宙ステーション補給機「こうのとり」5号機

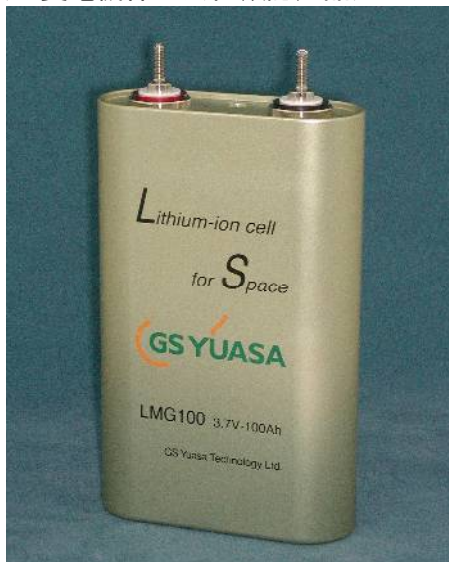
©JAXA/NASA



4. H-II B ロケット用リチウムイオン電池



5. こうのとり用リチウムイオン電池「LMG100」
(三菱電機株式会社殿認定品)



[この件に関するお客様からのお問い合わせ先]

株式会社 ジーエス・ユアサ テクノロジー 営業部 TEL 03-5402-5867

[この件に関する報道関係からのお問い合わせ先]

株式会社 GSユアサ 広報・IR室 TEL 075-312-1214